別紙1

指定管理者のモニタリングシート

1，基本情報

確認年月日：令和4年1月4日

施設名	石川啄木記念館		
住所	盛岡市渋民字渋民9		
指定管理者名	公益財団法人盛岡市文化振興事業団	所管課名	歴史文化課
指定管理料（年額）	22,866,000円		
今回確認期間	令和 2 年 12 月 1 日 から令和 3 年 11 月 30 日 まで （ 12 ヶ月間）		

2，業務の履行状況の確認について

（1）稼動実績

項目		今期計画	今期実績
開館日数		296	286
延べ利用者数	個人	4,000	4,114
	団体	300	364
主要事業開催回数	展示活動事業（企画展，収蔵資料展）	3件	4件
	教育普及活動事業（講演会，講座，ワークショップ）	10件	23件
	教育普及活動事業（出前講座）	21件	16件
	教育普及活動事業（館内講座，石川啄木入門講座）	29件	30件
	共催事業	6件	5件

（2）管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し，これらに沿った管理運営がなされているか。	適・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか（一部の市民・利用者に対して，不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。）。	適・要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	建物，外構，設備の修繕の履歴は整理，保管されているか。	適・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	適・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	適・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	適・要改善
	備品の購入，廃棄，修繕の記録について整理，保管されているか。	適・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	適・要改善
	危機管理	
	危機対応の手順は整備されているか。	適・要改善
管理能力の確保	適正な人数の職員が配置されているか。	適・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	適・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	適・要改善

（2）管理運営実績（続き）

項目		確認欄
個人情報保護	施設で取り扱う個人情報は，特記仕様書に基づき扱われているか。	適・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について，記録が整備されているか。	適・要改善
	あらかじめ市に協議するべき事項について，適時に協議がされているか。	適・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について，適時に報告がなされているか。	適・要改善

3，サービスの質の確認について

（1）サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か	適・要改善
	利用者への応対のマナーは適切か	適・要改善
	利用者に対する職員の案内，説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	適・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	適・要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	適・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	適・要改善
苦情要望	利用者からの苦情・要望に対し，適切な対応がなされているか	適・要改善
	利用者からの苦情・要望について，市への連絡報告が適切に行われているか	適・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	適・要改善
	事業内容は利用者のニーズに合っているか	適・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	適・要改善

4，指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

・昨年に引き続き，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，アルコール消毒の設置，館内手すり等の消毒，3密にならないよう人数制限等対策を十分行い，来館者を受け入れることができた。
・スロープは防犯上の理由から入口の門を常に閉鎖しており，利用者が直接窓口へ申し出てから開閉していたが，門付近にインターホンを設置し利用者の利便性を高めた。
・テレビアニメ「啄木鳥探偵處」の放送を記念し，「啄木鳥探偵處」スタンプラリーin岩手を当館を含め，盛岡市先人記念館，盛岡てがみ館，野村胡堂・あらえびす記念館を会場に実施した。2団体共同での事業実施は指定管理になってから初めてだったが，普段から学芸懇談会で顔を合わせていたため，意見交換がスムーズに行うことができ，事業も成功裏に終えることができた。また，スタンプラリーをきっかけに初めて来館された方，若年層の来館者が増え相互間の入館者増に努めることができた。

5，モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
コロナ対策を講じながら，事業運営，来館者の受け入れることができた。玉山民俗資料館との複合化もあり，今後も関係機関と連携しながら遂行していきたい。	昨年に引き続き，新型コロナウイルス対策を十分に行い，来館者の安全を確保しながら，コロナ禍にあっても可能な限り来館者数を増加させようという姿勢が見られた。 また，他施設との連携したイベントを開催するなど，市民のニーズを捉えながら積極的に事業を企画・実施している。 来館者への要望に可能な限り応えるべく，業務の改善を行っており，今後も同様に適正な管理運営に努めていただきたい。